平成２２年度

第２回五城目町地域公共交通協議会　会議録

【会議の日時・場所】

日　　時　平成２２年１１月１７日（水）午後２時００分より

場　　所　五城目町役場　２階　正庁

【協議案件等】

報告（１）富津内地区デマンド型乗合タクシーの実証運行について

報告（２）富津内地区デマンド型乗合タクシーの運行実績（７～１０月）について

報告（３）乗合タクシー馬場目線の運行実績（７～１０月）について

報告（４）予約申込み時間の変更について

協議（１）平成２２年度事業実施計画の変更について

協議（２）平成２３年度事業実施計画（案）について

協議（３）その他

【出欠状況】

出席委員	別紙「委員出欠表」のとおり	２５名
欠席委員	別紙「委員出欠表」のとおり	４名
事務局	別紙「委員出欠表」のとおり	５名

【会議の内容・発言要旨】

午後２時００分開会

○ 事務局（石川まちづくり課長）

定刻になりましたので只今から平成２２年度　第２回五城目町地域公共交通協議会を開会いたします。

開会に先立ち、武田会長が挨拶を申し上げます。

○　武田会長

皆さまには、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございました。

さて、県内の少子・高齢化が進む中、先月２５日のさきがけ新聞には、県民意識調査の結果が報じられておりました。県の施策に対して、県民の８割以上が自分の住む集落を住みやすいと感じている中、保険・医療、福祉のサービスの充実に力を入れてほしいという結果が出ておりました。

他に、高齢者については、「健康に不安を感じている」が３７％、「交通手段に不安を感じている」が１８．４％となっており、これらの不安は取り除いていかなければなりません。

県事業として、内川浅見内地区で取り組んでいる、高齢者対策として行っている買い物支援事業があります。初日は、バスがほぼ満員だったようです。今後は買い物支援の動向を見守っていきたいと思っています。

今日の公共交通協議会の協議内容は、計画の変更、料金の問題等があげられております。十分話し合っていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○　事務局（石川まちづくり課長）

続きまして、この度、人事異動等や代表者の変更にともないまして、新たに委員となります方々へ委嘱状を交付したいと思います。委嘱状は、町長に代わりまして副町長が交付いたします。それでは、副町長よりお願いします。

○　副町長

新委員（秋田中央交通労働組合）柴田澄世氏に対し、委嘱状朗読、交付。

新委員（秋田県建設交通政策課）岡部研一氏に対し、委嘱状朗読、交付。

○　事務局（石川まちづくり課長）

これ以降の会議の進行は、規約により会長よりお願いします。

○　武田会長

では議事に入らせていただきます。議事に入る前に会議録署名員を選任いたします。どのように取り計らったらよろしいでしょうか。

○　委員全員

（会長一任）

○ 武田会長

会長一任の発言がありましたので、私の方から指名させていただきます。

本日の会議録署名員に、馬川地区町内会長会　舘岡昭雄委員と、五城目タクシー佐々木委員代理　原田靖委員の２名を指名いたします。

それでは、次第に従いまして進めていきたいと思います。

まず、報告事項についてですが、事務局より報告事項（１）富津内地区デマンド型乗合タクシーの実証運行について、ご報告よろしくお願いいたします。

○ 事務局（大石）

報告（１）富津内地区デマンド型乗合タクシーの実証運行について、資料により説明。

○ 武田会長

ありがとうございました。只今の報告（１）について質問を受け付けます。

○ 委員全員

（質疑なし。）

○ 武田会長

無いようですので、続いて、報告（２）、報告（３）については、共に運行実績ですので事務局より一括して報告をお願いします。

○ 事務局（大石）

報告（２）富津内地区デマンド型乗合タクシーの運行実績について、報告（３）乗合タクシー馬場目線の運行実績について、資料、スライドにより説明。

○ 武田会長

ありがとうございました。只今の報告について質問を受け付けます。

○ 委員全員

（質疑なし。）

○ 武田会長

無いようですので、事務局より報告（４）予約申込み時間の変更について、報告をお願いします。

○ 事務局（大石）

報告（４）予約申込み時間の変更について、資料により説明。

○ 武田会長

富津内地区の乗合タクシーについては、来年度から本格運行となりますが、今までの報告で何か質問や意見はありませんか。

湖東タクシーの北嶋委員、何か感じたことはありませんか。

○ 北嶋委員（湖東タクシー有限会社）

小倉町内が対象エリアに入ってよかったと思います。運行に関しては特にありません。

○ 武田会長

小倉町内の方たちからも大変よろこばれているようです。馬場目地区を担当している五城目タクシー、原田委員、何かありませんか。

○ 原田委員（五城目タクシー　佐々木委員代理）

予約時間のことですが、今のところ、午前8時から午後6時までとなっておりますが、お客さんの方からは、朝早くでも、夜遅くでもいつでも予約の電話があります。電話が入った以上は受けている状況です。

○ 武田会長

今後の課題として考えていきたいと思います。他にありませんか。

○ 原田委員（五城目タクシー　佐々木委員代理）

お客さんの方からは、第３便の下り（イオン発１１時３０分）を３０分遅らせて１２時発にして欲しい、また、第４便の下り（イオン発１５時１０分）を１５時３０分発にして欲しいという要望があります。

○ 武田会長

事業所の方にいろいろと要望があるようですが、そのことも含めて、今後の課題としていきたいと思います。他にありませんか。

○ 委員全員

（質疑なし。）

○ 武田会長

無いようですので、続きまして本日の協議に入ります。

協議（1）平成２２年度事業実施計画について、事務局より説明願います。

○ 事務局（大石）

協議（1）について、変更の理由を述べ、平成２２年度事業実施計画のエリア図の一部変更について資料により説明。

○ 武田会長

小、中学校の子どもたちのためにエリアを広げて利便性を高めるという変更になっておりますが、只今の説明に対し、ご意見、ご質問を受け付けます。

○ 原田委員（五城目タクシー　佐々木委員代理）

タクシー業者からみると、利用者の要求を聞き入れすぎると思うのですがどうでしょうか。

○ 事務局（大石）

原田さんの言うような懸念はあります。単純に、利用者の要望を聞き入れていると利便性がどんどんよくなり、タクシー業者への影響はさけられません。ただこの件については、事前に事業者側に説明して了解を得ております。エリアを広げても登録できる対象エリアを広げたわけではなく、現在、登録している人にとって降りる所が多くなるということです。

○ 原田委員（五城目タクシー　佐々木委員代理）

現在登録しているお客さんが、乗れなくなるのではないかという不安があります。

○ 事務局（大石）

小、中学校の利用者が増えたとき、一般の客が乗れなくなるのではないか、ということだと思いますが、やってみないとわからないと思います。スクールバスは無料ですが、乗合タクシーは、小学生も中学生も料金がかかるのでその辺で線引きができると思います。

また、乗合タクシーは生活の足としているので、その辺でも線引きができると思います。平成２０年１０月から運行している馬場目地区では、児童生徒が部活動のために利用したいという要望は、今までまったくありませんでした。

○ 武田会長

登録者が乗合タクシーを利用するわけで、誰でも利用できるわけではありません。子どもの夏休みや、冬休み、日中、親が送迎できないという事情に対し、エリアを拡大して乗合タクシーを利用できるようにするということです。他にありませんか。

○ 事務局（大石）

説明の補足として、変更に関しては、小倉町内を対象エリアにしたのと同様、許可が必要です。できれば、利用者が要望した、中学校の冬休みが始まる１２月２６日に間に合うようにエリア拡大を進めたいと考えております。

○ 武田会長

他に何かありませんか。

○ 委員全員

（質疑なし。）

○ 武田会長

それでは、協議（１）平成２２年度事業実施計画の変更については、承認としてよろしいでしょうか。

○ 委員全員

（異議なし。）

○ 武田会長

協議（１）については、承認したものといたします。

協議を進めさせていただきます。協議（２）について、事務局より説明願います。

○ 事務局（大石）

協議（２）平成２３年度事業実施計画(案)について、提案理由を述べ資料により説明。

○ 武田会長

これについて、ご意見、ご質問はありませんか。

○ 原田委員（五城目タクシー　佐々木委員代理）

今のところ土曜日やイベントがある日は、ほとんど乗合タクシーの利用者がいない状況です。この後の計画はどのように考えていますか。

○事務局（大石）

数値を見てもわかるように、土曜日や土・日に行われる町の行事日の運行は乗合タクシーの利用者が極端に少なくなっております。平日の１日平均利用者が、馬場目地区で２５人、富津内地区で１３人位ですが、それに対し、土曜日、日曜日は一桁になっております。当初は、バスの利用も土、日は少なかったので、平日運行のみとしておりましたが、湖東病院に通院の利用者の要望に応えて第1、第3、第５土曜日の運行を追加しました。

また、町の行事日も運行して町を活気づけたいという思いから追加した経緯があります。今後どのようにしていけばよいかは、皆さんから意見を聞いていきたいと思います。事務局としても皆さんから伺いたいと思っています。

○ 武田会長

この件については、地域公共交通協議会として、過疎が進んでいる地域を孤立させておかない、移動手段がなくなるという弊害をなくす、利用したい人が一人でもいればそれに応えるのが公共交通であるという考えで、利便性を高めながら推移をみていきたいと思います。

○ 伊藤委員（五城目町身体障害者協会）

まだまだ宣伝が足りないのではないでしょうか。町としても、もっと広く力を入れてPRをし、理解していただいて利用を増やしていくのがいいのではないかと思います。

○ 武田会長

チラシでのPRには限界があります。ロコミによるPRが大切であると考えております。他に何かありませんか。

○ 土橋委員（株式会社あったか五城目）

あったか五城目事務所は、拠点施設となっていて、これから寒くなってくるので事務所の中であったまってもらっています。見ていると、利用する人の顔ぶれがいつも同じように感じます。先程、PRというお話がありましたが、初めての人もいればいいなと思います。

先日、朝市で買い物して、荷物がいっぱいでタクシーに乗るのに難儀しているお客さんがおりました。手伝ってあげましたが、そんなお客さんへの配慮があればお年寄りが喜ぶのではないかと思います。

○ 武田会長

お客さんの心をとらえてくださり、ありがとうございます。新しいお客さんを増やすためのPRを考えていきたいと思います。

平成２３年度の事業計画で、時期が少し早いかもしれませんが、手続き等もあり皆さまから協議願ったわけですが協議（２）について承認としてよろしいでしょうか。

○ 委員全員

（異議なし）

○ 武田会長

それでは、協議（２）については承認したものといたします。協議（３）その他について、事務局のほうからよろしくお願いします。

○ 事務局（大石）

秋田県で進めている高齢者支援地域モデル実践事業について、資料により説明。

○ 武田会長

県の事業を利用していろんな施策をしているということですが、只今の説明について何かありませんか。

○ 伊藤委員（五城目町身体障害者協会）

買い物支援や交通確保対策について検討するためとあるが、県にデータを集めてやっていくということでしょうか。

○ 武田会長

挨拶の中でも話しましたが、２５日の意識調査では、３７％の人が健康に不安を感じている、１８．４％の人が移動手段である公共交通に不安を感じているということです。閉ざされた社会をどうしていったらよいか、買い物にも行けない、交流がないという高齢者に対し、県では実証しながら心の不安の解消を図っていきたいというものです。すぐ来年度からやるということではなく、これをもとに施策に反映させていくということですので、よろしくお願いします。

○ 土橋委員（株式会社あったか五城目）

この事業は、県からの委託を受けて、あったか五城目が主体で、昨日スタートしました。事務局からの説明の通りです。

私の方でもデータを吸い上げて町づくりに生かしていきたいと考えております。

○ 武田会長

以上で、本日の協議は終了といたします。

その他、事務局から今後の予定などの連絡がありましたらお願いします。

○ 事務局（大石）

今後の予定として、次回の協議会は、補助事業の評価を提出する関係で、１月には開催したいと考えております。合わせて、来年度の予算を案件とするため、１月末に予定しております。

また、五城目タクシーの原田委員の方から、利用者からの要望があるということですが、今後、集落単位で懇談会を開催する予定でおりますので、その中で利用者の声を聴き取り反映させていきたいと思っております。

○ 武田会長

委員のみなさんから、協議事項以外に、事務局に対し何かご意見、ご質問はありませんか。

○ 委員全員

（質疑なし）

○ 武田会長

以上をもちまして、平成２２年度　第２回五城目町地域公共交通協議会を終了します。

ありがとうございました。

午後３時１５分終了

会議録署名員
（舘　岡　昭　雄）　舘岡昭雄

会議録署名員
（原　田　　靖）　原田靖

五城目町地域公共交通協議会

【委 員】

平成22年11月17日現在

No	分野	所属	役職	氏名	備考	11／17出欠状況
1	五城目町	五城目町	副町長	武田和栄	会長	出席
2	公共交通事業者	秋田中央交通株式会社	取締役 営業本部長	齊藤芳博		代理 児玉了
3	公共交通事業者	秋田中央トランスポート株式会社	取締役 統括部長	一関広美		出席
4	公共交通事業者	合資会社五城目タクシー	常務	佐々木輝毅		代理 原田靖
5	公共交通事業者	湖東タクシー有限会社	代表取締役	北嶋透志雄		出席
6	公共交通事業者の運転者が組織する団体	秋田県交通運輸産業労働組合協議会 秋田中央交通労働組合	書記長	柴田澄世	前任：佐々木 明	出席
7	道路管理者	秋田県秋田地域振興局 建設部　企画調査課	課長	菅原龍一		代理 皆川誠
8	道路管理者	五城目町建設課	課長	石井光雅		代理 原田功輝
9	連携計画に定めようとする事業を実施すると見込まれる者	株式会社あったか五城目	取締役常務	土橋文平		出席
10	秋田県警察	五城目警察署	交通課長	加賀屋真		出席
11	秋田県	秋田県建設交通部建設交通政策課	副主幹兼班長	岡部研一	前任：山添 匠	出席
12	住民・公共交通利用者	五城目町身体障害者協会	会長	伊藤英紀		出席
13	住民・公共交通利用者	五城目町老人クラブ連合会	副会長	宮城正夫		出席
14	社会福祉協議会	五城目町社会福祉協議会	事務局長	朝野暢稔		出席
15	住民・公共交通利用者	五城目町ＰＴＡ連合会	会長	齊藤新		出席
16	住民・公共交通利用者	五城目地区町内会長会	会長	猿田由男		出席
17	住民・公共交通利用者	馬川地区町内会長会	会長	舘岡昭雄		出席
18	住民・公共交通利用者	馬場目地区町内会長会	会長	草皆稔		出席
19	住民・公共交通利用者	富津内地区町内会長会	会長	原田行雄		欠席
20	住民・公共交通利用者	内川地区町内会長会	会長	佐藤廣勝		代理 石井久美雄
21	住民・公共交通利用者	大川地区町内会長会	会長	八柳善之亟		欠席
22	住民・公共交通利用者	森山地区町内会長会	会長	小玉京蔵		出席
23	東北運輸局秋田運輸支局	東北運輸局秋田運輸支局	首席運輸企画専門官	藤原博之		出席
24	商業施設関係	湖東３町商工会	副会長	鷲谷嘉三郎		出席
25	商業施設関係	五城目商店会	副会長	渡部隆彦		出席
26	商工業関係	イオンスーパーセンター五城目店	店長	大西義		出席
27	病院関係	湖東総合病院	事務長	熊谷勉		欠席
28	学校関係	五城目町校長会	会長	畑澤政信		欠席
29	学校関係	五城目町教育委員会	教育長	伊藤惠朗	副会長	出席

29人中出席者　計25人

【事務局】

No	区分	所属	役職	氏名	備考	11/17出欠状況
1	五城目町	まちづくり課	課長	石川重光	事務局長	出席
2		総務課	課長	嶋﨑和良	出納員	欠席
3		学校教育課	課長	佐藤恒也		欠席
4		まちづくり課	課長補佐	澤田石清樹		欠席
5		まちづくり課	参事	小玉洋子	文書管理責任者	出席
6		まちづくり課	主査	猿田仁		欠席
7		まちづくり課	主任	石井宏臣		欠席
8		まちづくり課	主任	大石靖宜		出席
9		総務課	主査	小玉洋史		出席
10		学校教育課	主事	工藤博亨		出席

10人中出席者　計5人